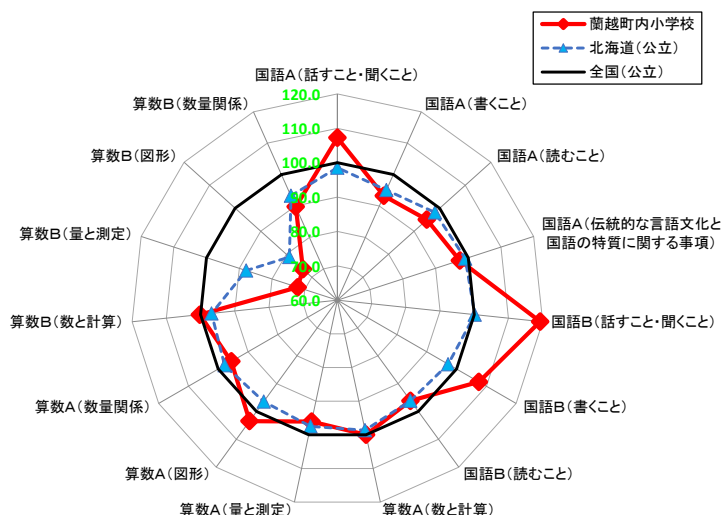


■蘭越町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:31人)

【教科全体の状況】

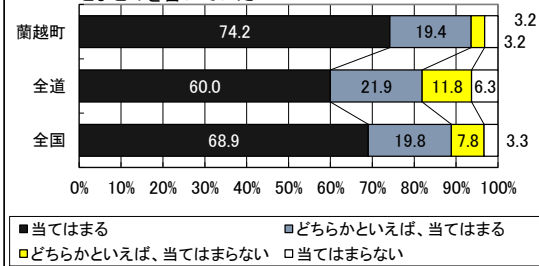
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

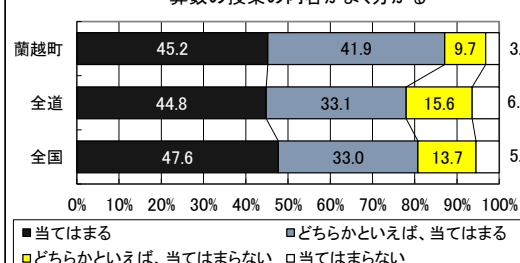


【児童質問紙調査】

授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていて

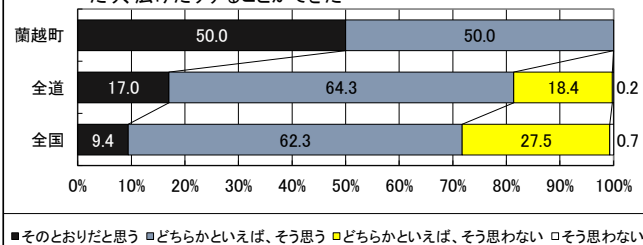


算数の授業の内容がよく分かる

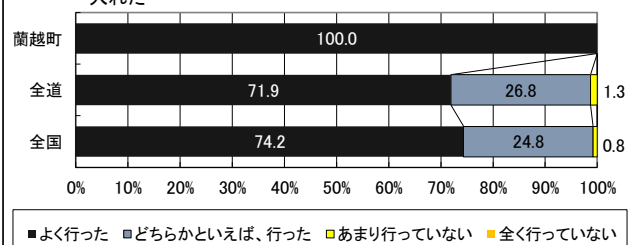


【学校質問紙調査】

学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた



授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた



【分析】

教科	- 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 - 算数Aでは、「図形」、Bでは、「数と計算」で全国を上回っている。	授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた結果、児童にとって学習内容が明確になり、基礎的・基本的な学習内容の定着が進み、国語Aの「話すこと・聞くこと」、算数Aの「図形」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていて」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 「算数の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が、全道を上回っている。	学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるよう指導を工夫した結果、国語Bの「話すこと・聞くこと」「書くこと」、算数Bの「数と計算」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	「学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

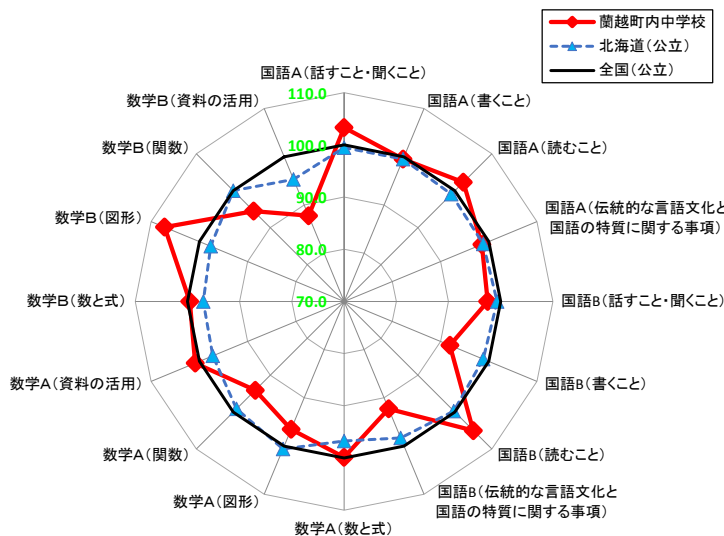
【蘭越町の学力向上策】

- ◎ 学習サポート推進事業及び観点別到達度診断テストの実施等、積極的な学力向上策の推進
- ◎ 複数教員の配置による習熟度別少人数指導など、きめ細かな指導の継続
- ◎ 蘭越町コミュニティプラザ花一会と連携した学校図書運営の充実

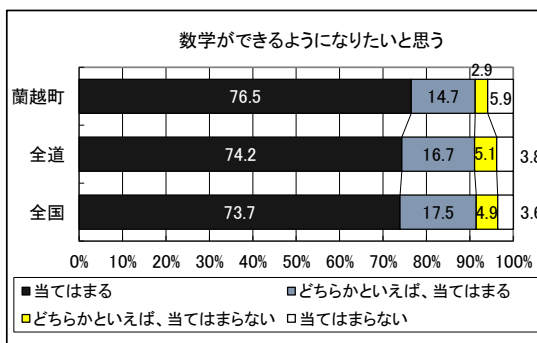
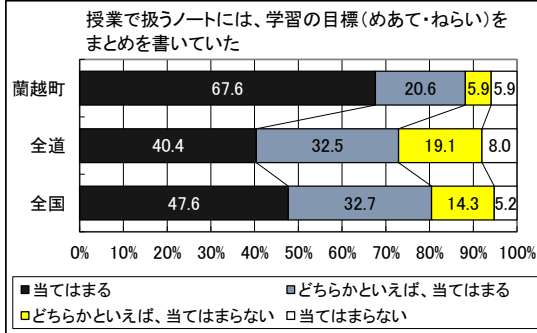
■ 蘭越町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:34人)

【教科全体の状況】

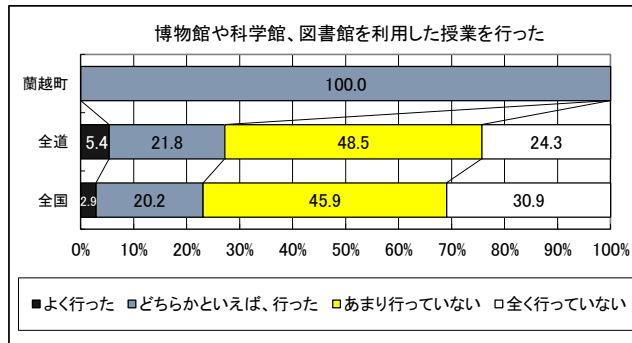
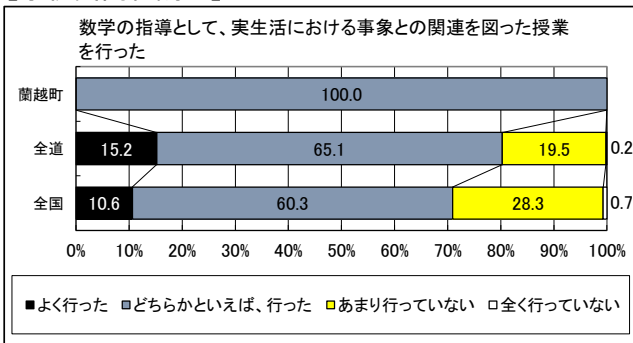
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」、Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」、Bでは「図形」で全国を上回っている。	○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったり、授業で扱うノートに学習の目標(めあて・ねらい)を書くよう指導したりした結果、生徒が学習の見通しをもち主体的に学習できるようになり、数学Aでは、「資料の活用」、Bでは「図形」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていて」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「数学ができるようになりたいと思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った結果、言語活動や探究活動が充実し、話す・聞く能力や読む能力などが高まり、国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」、Bでは「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った。 ○ 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った。	

【蘭越町の学力向上策】

- ◎ 学習サポート推進事業及び観点別到達度診断テストの実施等、積極的な学力向上策の推進
- ◎ 複数教員の配置による習熟度別少人数指導など、きめ細かな指導の継続
- ◎ 蘭越町コミュニティプラザ花一会と連携した学校図書運営の充実